

[2] 次の史料の部分要約を読んで、後の問いに答えよ。

A

・・・南に進むと邪馬台国に着く。ここは女王が都を置いている所である。・・・倭にはもともと男の王がいたが、その後国内が乱れたので一人の女子を王とした。名を(ア)といい、成人しているが夫はおらず、一人の弟が国政を補佐している。・・・

B

養老7年の規定では、墾田は期限が終われば、ほかの土地と同様に国に収められることになっている。しかし、このために農民は意欲を失い、せつかく土地を開墾しても、またあれてしまう。今後は私有することを認め、期限を設けることなく永久に国に収めなくてもよい。

C

この世をばわが世とぞ思う
望月の欠けたることも無しと思えば・・・

D

尾張国の国司(イ)が、この3年間に行った不法な税の取り立てと乱暴について、次の31件のことを裁いてくださるよう、尾張国の郡司・民衆が太政官にお願い申し上げます。

一 定まった税のほか、この3年間で、さらに税12万9374束あまりを取り立てたこと。・・・

E

一 諸国の守護の職務は、頼朝公の時代に定められたように、京都の御所の警備と、謀反や殺人などの犯罪人の取りしまりに限る。

一 武士が20年の間、実際に土地を支配しているならば、その権利を認める。・・・

問1 Aの史料中の(ア)にあてはまる語句を漢字で答えなさい。

問2 Aの史料名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、マークしなさい。

- ① 『漢書』地理志
- ② 『後漢書』東夷伝
- ③ 『魏志』倭人伝
- ④ 『宋書』倭国伝

問3 Bの史料名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、マークしなさい。

- ① 大宝律令
- ② 三世一身法
- ③ 墾田永年私財法
- ④ 班田収授法

問4 Bの史料の時代の説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、マークしなさい。

- ① 戸籍に登録された6歳以上の人々には、性別や身分に応じて口分田があたえられ、その面積に応じて男女ともに租を負担した。

- ② 兵士となった人の中には、日本を守るための防人に選ばれ、九州北部に送られる者もいた。
- ③ 唐で尊敬を集めていた僧の行基が、日本側の願いに応じて来日し、正式な仏教の教えを伝えた。
- ④ 東大寺の正倉院には、西アジアやインドから唐にもたらされ、それを遣唐使が持ち帰ったとみられるものや、聖武天皇が使った品々もふくまれ、収蔵されている。

問5 Cの史料の栄華をほこっていた人物名、およびこの史料名の正しい組み合わせを、次の①～④のうちから一つ選び、マークしなさい。

- ① 人物名は藤原頼通・史料名は『小右記』である。
- ② 人物名は藤原道長・史料名は『小右記』である。
- ③ 人物名は藤原頼通・史料名は『大鏡』である。
- ④ 人物名は藤原道長・史料名は『大鏡』である。

問6 Dの史料中の（イ）にあてはまる人物名を、次の①～④のうちから一つ選び、マークしなさい。

- ① 藤原定家
- ② 藤原元命
- ③ 藤原純友
- ④ 藤原基経

問7 Dの史料の時代の説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、マークしなさい。

- ① 人々を戸籍に登録して、税を課すという律令国家の仕組みがくずれ、耕している土地に税を課す仕組みに変わった。
- ② 朝廷は、地方の政治を立て直すために国司の権限を強め、ほとんど国司に任せるようになり、その国司のなかには、任命された国に代理人を送っている者もいた。
- ③ 仮名文字による文学作品が盛んになり、紀貫之らがまとめた『新古今和歌集』や、紫式部の『源氏物語』などが生み出された。
- ④ 念仏を唱えて阿弥陀如来にすがり、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う浄土信仰が都でおこった。

問8 Eの史料名を、次の①～④のうちから一つ選び、マークしなさい。

- ① 公事方御定書
- ② 分国法
- ③ 禁中並公家諸法度
- ④ 御成敗式目

問9 Eの史料を制定したときの執権は誰か、漢字4字で答えなさい。

問10 Eの史料が制定された以前のできごととして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、マークしなさい。

- ① 元は、高麗や南宋とともに、2度にわたって日本に襲来した。
- ② 一遍は、念仏の札を配って教えを広め、時宗を開いた。
- ③ 後鳥羽上皇は、幕府を倒そうと兵を挙げたが、幕府の大軍に敗れ、隠岐に流された。
- ④ 幕府は、御家人の借金を取り消し、手放した土地を取り返せる徳政令を出した。